

畜舎のニオイ・環境を改善！

悪臭予防・敷き料の改善・発酵促進に!!

Bio Seed

バイオ・シード

汚水処理や有機物分解に適したバクテリア15種類をベースにした浄化発酵促進液

こんなときに、使ってください

**畜舎内のアンモニア臭がツンとくる
床がぬかるんでいる
堆肥がうまく発酵しない！…**

敷き料・堆肥などに

容量や状態に対して、約0.05~0.1%入れてください
1m³(1t)に原液500ml~1ℓが目安です
全体的に混ざるように適宜希釈してご使用ください

水分調整・状態を考慮して10~100倍の希釈液を動噴などで
散布してください(糖蜜などを加えるとさらに効果的です)

細霧で間欠使用する場合は、5000倍で希釈し散布してください
(細霧ノズル目詰まり防止のため、必ずオキシリンク SP と交互使用してください)

販売取扱

製造元



文化社環境事業株式会社 鹿児島市新栄町 22-26 TEL099-259-1177

“バイオ・シード”の微生物群

Bacillus amyloliquefaciens
Bacillus licheniformis
*Bacillus licheniformis*935
Bacillus megaterium
Bacillus pumilus
Bacillus brevis
Bacillus sphaericus
Bacillus subtilis 2084

Bacillus subtilis 305
Bacillus subtilis 923
Bacillus subtilis 359
Bacillus subtilis 104-4
Bacillus subtilis 100-7
Tricho-derma
Phaner-chaete

【大規模使用の場合、バイオ・シードを低コストで有効活用】

用意するもの①バイオ・シード 10 ㍓②廃糖蜜 1 缶25kg③500 ㍓タンク

1)500 ㍓のタンクに水を張りながら、廃糖蜜を入れていく。

糖蜜は入れにくいので、水で内部の袋を洗うような感じで溶かしてください。

2)棒のようなものでよく掻き混ぜてからバイオ・シードを入れてください。

3)約1~2日してから対象物に使用してください。

4)なるべく早めに使い切ってください。

以上の要領で増減する場合は、比率を参考にして作ってください。

継ぎ足して作ると内容が変異します。ご注意ください。

※活性が非常に強いため、状況により容器が膨張することがあります。購入後は、すぐにキャップを開けて、付属のコックを装着し軽く通気できる状態で保管してください。

Bio Seed Physical Properties: 製品情報

バクテリア タイプ	バチルス菌 13 種類、菌糸 2 種類
活動域	好気性種、通性嫌気性種(酸素があってもなくても繁殖可能)
生産酵素	アミラーゼ ^g / プロテアーゼ ^h / リパーゼ ^g / エリターゼ ^g / セルロースエステラーゼ ^g / キシナーゼ ^g
活動 pH 域	5 ~ 10 pH
活動温度域	5 ~ 65.5° C
引火性	なし
品質保持期間	密閉した状態で3ヶ月
保管方法	高温多湿を避け、常温保管
サイズ	液状タイプ 10 ㍓ (ダンボールコンテナ)

【状況に応じて使用方法をアドバイスいたします】

○上記例は、あくまでも参考事例です。あなたの農場の状況に応じて、使用方法をご提案いたします。その他に、微生物群の活性促進(えさ)、脱臭剤—「SKK ワンダー」、水分調整や有用微生物の棲家、悪臭吸着剤—「サンパルファー」があります。どうしてもうまくいかない場合は、これらを組み合わせることで安価な最良の成果を上げることができます。まずは、ご相談ください。